

公社通信

発行元：宝塚市保健福祉サービス公社 発行責任者：総務課

社内報の
愛称募集中！

お待ちしております！



ごあいさつ

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社
介護老人保健施設 ステップハウス宝塚

施設長 妙中 信之

2017年(平成29年)4月に着任しました。前任地は宝塚市立病院で、2008年から9年間、宝塚市立病院事業管理者を拝命し、そのうち初めの7年間は病院長を兼任していました。市立病院は年間4800台の救急車を受け入れるなど地域の急性期医療を担うとともに、市内に7つある病院どうしの連携や、市内で開業する約170か所の医師会所属診療所との連携を推進してきました。さらに、地域における医療と介護・福祉の連携にも強い関心を持って取り組んできました。今後はこの経験を活かし、公社やステップハウス宝塚の発展に少しでも貢献できるよう尽力していく所存です。

2025年には、団塊の世代がすべて後期高齢者(75歳以上)となる超高齢化時代を迎えます。地域の人々

が、生まれ育ち住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会の仕組みを作っていく必要があります(地域包括ケアシステム=医療と介護・福祉の円滑な連携システム)。公社やステップハウス宝塚が展開する老人保健施設の運営、ショートステイ、デイケア、ホームヘルプ、訪問看護など、地域の高齢者福祉サービス事業を中心とした介護保険事業は、医療機能の充実と並んで、これからの時代を支える大きな役割を担うことになります。優れた介護力・看護力・リハビリテーション機能などをさらに充実させ、利用者の自立を支援し、宝塚の福祉の街づくりに貢献していきたいと思います。

